

めかじき 中西部太平洋条約海域



評価対象種：メカジキ(小笠原諸島海域)

令和6年4月

資源の水準と動向「高位・横ばい」

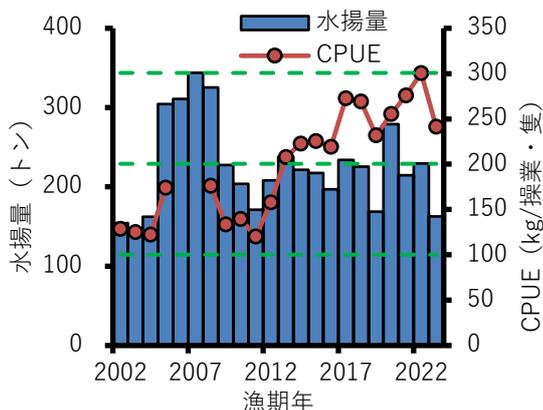


図1 水揚量とCPUEの推移

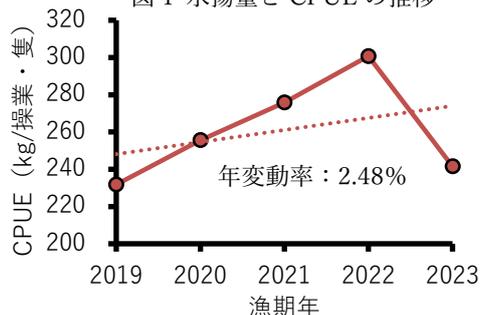


図2 立縄釣漁におけるCPUEの年変動率

2002年以降の小笠原諸島海域におけるメカジキの水揚量は、2005年から2008年にかけて増加し、2007年に最大値の344トンとなったが、その後は減少傾向を示し、2023年は163トンとなった(図1)。CPUE(立縄釣漁1日1隻あたりの水揚量)は2002年以降増加傾向にあり、直近5年間は231~300kg/操業・隻で推移した(図2)。

2023年における資源の水準は、資源量指標値としたCPUEが最大であった2022年の300kg/操業・隻の2/3以上である241kg/操業・隻であったため「高位」とした(図1)。

資源の動向は、直近5年間のCPUEから算出した年変動率が2.48%であり、年間±5%以上の増減でないため「横ばい」とした(図2)。

※2006~2007年のCPUEはデータ不足のため未記載

生態学的特性

- 分布・回遊：世界中の温帯域から熱帯域に分布。日本では北海道以南の各地に分布しており、東京では伊豆・小笠原諸島海域で見られ、索餌による季節的な南北移動を行う。¹⁾
- 年齢・成長：1歳で眼後叉長(眼の後縁から尾叉までの長さ)100cm、2歳で125cm、3歳で150cm程度に成長し、メスの方が早く、より大きく成長する。²⁾
- 成熟・産卵：オスは1歳で、メスは3歳で成熟する。産卵は24℃以上の海域で行われ、小笠原諸島周辺でも確認される。産卵の盛期は3~7月とされる。³⁾⁴⁾⁵⁾
- 被捕食関係：魚類・頭足類・甲殻類を捕食するとされる。⁶⁾⁷⁾

東京都におけるメカジキ漁

- 漁業：小笠原諸島海域での漁獲が多い。小笠原諸島海域では東京都漁業調整規則に基づく許可漁業(かつおまぐろ釣り漁業)として周年操業が行われており、主要な漁獲対象種となっている。
- 漁法：主に立縄釣により漁獲される。
- 管理：漁業許可における制限措置や許可条件の中で、操業隻数や使用可能な漁具の本数に上限を設けている。また、母島では東京都資源管理方針に基づく資源管理協定を策定し、自主的資源管理措置(体長制限や漁具制限)に取り組んでいる。

- 1) 田中優平・山口邦久. 2017. 北西太平洋におけるメカジキ *Xiphias gladius* の水平・鉛直遊泳行動. 日本水産学会誌, 83(6): 961-970.
- 2) DeMartini, E.E., J.H. Uchiyama, R.L. Humphreys Jr., J.D. Sampaga, and H.A. Williams. 2007. Age and growth of swordfish (*Xiphias gladius*) caught by the Hawaii-based pelagic longline fishery. Fish. Bull., 105: 356-36.
- 3) DeMartini, E.E., J.H. Uchiyama, and H.A. Williams. 2000. Sexual maturity, sex ratio, and size composition of swordfish, *Xiphias gladius*, caught by the Hawaii-based pelagic longline fishery. Fish. Bull., 98: 489-506.
- 4) Nishikawa, Y., M. Honma, S. Ueyanagi, and S. Kikawa. 1985. Average distribution of larvae of oceanic species of scombroid fishes, 1956-1981. NRIFSF S-Ser, 12: 1-99.
- 5) ISC. 2018. Stock Assessment for Swordfish (*Xiphias gladius*) in the Western and Central North Pacific Ocean through 2016. Annex 16.
http://isc.fra.go.jp/pdf/ISC18/ISC_18_ANNEX_16_Stock_Assessment_of_WCNPO_Swordfish_through_2016_FINAL.pdf (2024年2月13日閲覧)
- 6) 山口邦久. 2011. 小笠原諸島海域におけるメカジキの生態と漁業東京都水産海洋研究(4):1-28
- 7) 水産庁 水産研究・教育機構.2023.令和4年度 国際漁業資源の現況 22 メカジキ 北太平洋.
https://kokushi.fra.go.jp/R04/R04_22_SWO-NPO.pdf